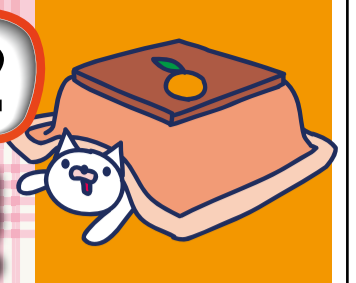




湖星会 すまいる 会報 Vol.2



■年4回発行 / 社会福祉法人 湖星会 <http://care-net.biz/O7/midorinosato/>

自らが受けたいと思う医療と福祉の創造
社会福祉法人 **湖星会**

特別養護 老人ホーム **みどりの郷**
福島県二本松市木幡字東和代65番1
TEL.0243-66-2660
FAX.0243-66-2661

特別養護 老人ホーム **万葉の郷**
福島県福島市松川町字南諏訪原6-4
TEL.024-573-6541
FAX.024-573-6537

特別養護 老人ホーム **ラスール伊達**
福島県伊達市梁川町字東塩野川56-1
TEL.024-527-1255
FAX.024-527-1256

オハナハウス 福島県二本松市高田1-1
FAX.0243-24-1150
小規模多機能ホーム TEL.0243-24-1152
デイサービスセンター TEL.0243-24-1151
グループホーム TEL.0243-24-1153

こやまケアの『事例発表会』が、盛大に開催されました!!



平成26年9月25日(木)に『湖星会事例研究発表会』が開催されました。職員だけでなく入居されている方のご家族様、次年度入職の学生さんも参加され、総勢75名の参加のもと各事業部で一年間取り組んできた研究24事例の発表がありました。どれもみな真剣に取り組んだ様子が見られ、臨場感あふれる発表ばかりでした。その中から優秀事例として選出された7事例が11月に東京都府中市で行われる全国大会に参加することになりました。素晴らしい発表になることを期待します。

事例紹介

みどりの郷

- 「笑顔」Life With Smile
- おいしいソフト食を目指して
- K様の笑顔が見たくて
- 「充実した実りある生活」の実現に向けて
- 楽しみのある生活を
- F様の本当の気持ち
- K様が安心して過ごせるように
- 寄り添うケア「気づきのカード」の活用
- Kさん頑張ったね
- 「以前の笑顔が見られますように」
- H様の笑顔のために

オハナハウス

- 役割をもって!! 楽しい施設生活
- 「夫婦の思い」
- 「一緒にはいっぺ」の声が聞かれるまでに

万葉の郷

- 悠々ライフ
- 「R様の思うまま過ごせる生活のために」
- 「Y様との関わりの中で」
- 「私たちができたケア」
- 「残量減少で満足度アップ」
- 「Comprehensive Geriatric Training」
- 「笑顔が見たい」
- 「コミュニケーションの大切さ」

ラスール伊達

- 「眠いからやりますせん」
- 「おーい」と呼んだのになに?
- 「KM様の居場所はどこに?」
- 「忘れ物(ゼロ)へ」
- 「MW様と寄り添うケア」
- 「AK様の笑顔が見たくて」



ユニットケア フォローアップ研修



10月7日(火)〜8日(水)に仙台市で行われました。ユニットケアフォローアップ研修に参加してきました。今回は「多職種で関わる24時間シート」の演習をいただき、「看護職としての関わり」を発表させていただきました。改めてユニットケアでの看護職としての関わり方を見直す機会となりました。研修施設になるということは、介護職だけではなく看護職も含め多職種が関わり、見本にならないといけないと思えました。他の研修施設からは相談員や栄養士の発表もあり、あたり前のことではありますが、他職種と力を合わせてお客さまの生活を支えていけるよう協力していくことが大切であると考えることができました。今後も研修生を迎える施設として見本になれるよう、努力してまいります。(看護師・本多さなえ)

日精ピーアール様より カレンダーと絵画をいただきました!!



11月18日(火)、今年も日精ピーアールの小倉様に来ていただき、一五〇部のカレンダーと、絵画をいただきました。四季折々の風景の中に希望があふれるような日差しが心を和ませ、とても癒されます。代表で受け取っていただいたお二人には、一足早く新年が訪れました。本当にありがとうございました。

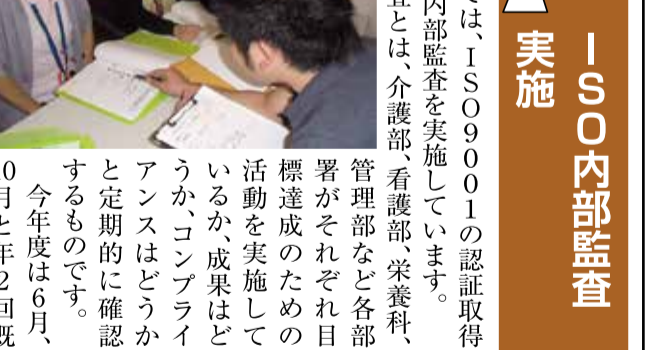


「かっこいい」等の声がかつ会場から聞かれました。練習の成果が発揮され、皆で心を一つにし、何かに向かって成し遂げる達成感を、実感する事ができたようです。二日目は、東京デイズニールンドにおいて、「接遇体験研修」に参加



9月16日(火)より二日間、「湖山フレッツシャーズフェス」が行われました。全国から、湖山医療福祉グループに入職した新入職員が集まる中、湖星会から15名参加しました。一日目は、東京舞浜の大ホールで、各法人による施設紹介、舞台発表が行われました。湖星会では、施設紹介と共に「二本松少年隊」の演舞を披露し、ピリッとした空気、

ISO内部監査 実施



当法人では、ISO9001の認証取得以降、毎年内部監査を実施しています。内部監査とは、介護部、看護部、栄養科、管理栄養士など各部署がそれぞれ目標達成のための活動を実施しているか、成果はどうか、コンプライアンスはどうかと定期的に確認するものです。今年度は6月、10月と年2回既存事業所10事業

所、新規取得予定事業所である居宅介護支援事業所3カ所を含め、全13事業所の内部監査を実施しました。6月の監査では、観察事項40件、不適合事項16件検出されました。二回目の10月には、観察事項11件、不適合事項1件と大幅に改善が図れました。今後も法人内事業所のISOの維持取得に向けて内部監査を定期的に行ってまいります。そして、より質の高いケアと顧客満足の向上を目指します。



二日間得たことを生かし、お客様にとって居心地の良い日常のサービス、「最高のおもてなし」を提供できるよう、一同協力し、努めていきたいと思っております。

木曾の御岳山が突然爆発したニュースは、平穏な暮らしに慣れていた私達に大きな衝撃を与えました。自然の猛威はすさまじいもので、あつという間にたくさん命を奪い込んでしまいました。自然は時として私達に試練を与え生きていることの大切さを教えてくれるのだと思います。日々命と向き合う仕事をしていくからこそ忘れてはならない命の尊さを肝に銘じ今日も生きています。合掌





湖星会すまいる会報

施設からのたより

「みどりの郷」「万葉の郷」「ラースール伊達」「オハナハウス」から「季節のお便り」お届けします!!

特別養護老人ホーム みどりの郷



9/13

防災協力会 懇談会

9月13日(土)に、みどりの郷地域防災協会の皆様が集まって頂き、平成26年度上半期防災委員会活動報告及び下半期活動計画の報告を行いました。様々な貴重なご意見を頂き、今後の防災委員会としての在り方を再度見直すと共に、地域との繋がりが、力が当施設防災委員会運営に



10/22 福島県知事選挙 不在者投票

10月26日(日)投票日の福島県知事選挙に向け、みどりの郷を投票所とし、10月22日(水)不在者投票を行いました。皆様、予定時間前か足を運んでいただき、頭を悩ませながらも投票を行いました。



10/25 窓拭きボランティア



10月25日(土)、入居されているお客様のご家族と職員有志により各居室の窓拭きを行いました。大きな台風が二つも通過し、汚れも目立ってきたのと、しばらく外窓の清掃に手がまわっていただけだったので、この機会に実施しました。

みどりの郷 防災訓練



みどりの郷では、平成23年3月11日の東日本大震災以降、防災の重要性を見直し、二ヶ月に一回施設内防災訓練を実施しています。年に二回、地域住民(地域防災協力会)と設備会社、消防署等に来園して頂き実施しています。限られた人数や福祉用具をどのように活用すれば迅速且つ安全に行えるか、日々訓練をしています。

特別養護老人ホーム 万葉の郷



8/23

家族会総会

8月23日(土)、平成26年度家族会総会を開催しました。会員様からの貴重なご意見を頂き今後の活動予定として、年一回の家族会会報の発行、施設内清掃が決定しました。

9/20 さくら幼稚園 運動会に参加

9月20日(土)午前9時より、松川学習センター分室グラウンド内にて晴天の下、さくら幼稚園の運動会が行われました。万葉の郷にも幼稚園から招待



状が届き、3名のお客様で運動会に参加しました。さくら幼稚園では、震災以降四年ぶりに外での運動会実施となりました。園児たちの力いっぱい頑張る姿を見て、お客様も自然と笑顔が溢れ、夢中で応援していました。今後は、さくら幼稚園のおひなまつり会の慰問も予定しており、万葉の郷のお客様もとても楽しみにしております。

10/8 芋煮会開催



10月8日(水)、万葉の郷にて芋煮会を行いました。前日からスーパーへ買い出しに行き、主婦の目線で材料を選んでいただき購入。当日は、エプロンとバンダナを着用し準備万端!皆さまの長年の包丁さばきを披露して頂きました。包丁使いの感覚は健在で、手際よく材料を切ってくだ



さいました。お客様の中には、包丁の切れが悪い為「湯呑持ってきて!湯呑の後ろで研ぐと切れようになるんだ」と生活の知恵を教えてくださいました。また、この日は、雲一つない晴天!日光浴も兼ねて、外での昼食。秋の味覚に、いつもより食が進んでいらつしやいました。美味しい食べ物が多いこの季節。たくさん食べて秋・冬を乗り越えよう! 会の方が涙ぐまれます。カピカピの窓に気分も晴れやかです。ご協力頂きました。ご家族の皆さま本当にありがとうございました。

特別養護老人ホーム ラースール伊達



8/23

縁日 射的

朝起きて来られた、お客様から「お祭り今日何だよない。何時行かれるんだい?」と笑顔で聞かれました。職員が「午後からですよ楽しみですね。」笑顔で答えると、お客様達の生き生きとした表情が見られました。昼食後、お客様達は昼寝もままならずリビングに集まって来て下さいました。数人の女性のお客様が浴衣を着て、まるで少女時代に戻った様に愛らしい姿が印象的でした。縁日会場に着くと昔を懐かしがられ、とても嬉しそうに射的をやったり、駄菓子をはおばったりしていました。

9/15 敬老会

ラースール伊達では9月15日(月)に敬老会が行われました。今年には16名の賀寿のお客様と、ラースール伊達最年長である一〇三歳のお客様をお祝いさせて頂きました。星副施設長から挨拶があり、一人一人表彰された後は、萌え木の会の皆さまに踊りや詩吟を披露して頂きました。長生きされている元気なおお客様の姿を見て、萌え木の会の方が涙ぐまれます。来年は今年以上にお客様に喜んでもらえる敬老会にしたいと思

います。(大河内) ラースール伊達デイサービスでは、好きなケーキを自分で選んで楽しもうとデザートピュッフェを企画し9月28日(日)に実施しました。栄養科

10/19 秋祭り



10月19日(日)、日本中の青空を集めたような雲一つない晴天のもと、ラースール伊達では、秋祭りを開催しました。この秋祭りは、ご利用者様やそのご家族、近隣住民の皆様への日頃の感謝をこめて開催するイベントで、当日は職員有志の太鼓、ボランティアとしてコーラス・演舞・大正琴が演奏されました。また、来場者には、無料でト



汁・カレーライスが振る舞われ、縁日として水ヨーヨー・射的・スーパーボールすくいが開かれ、約二〇〇人の方が来場、秋祭りを楽しまれました。

10/28 10/29 10/30 運動会 10月28日(火)~30日(木)の三日間、デイサービスにて運動会を開催しました。玉入れ・パン食い競争、借り物競争と室内で行なわれた運動会でしたが、勝敗にこだわらな競争が繰りひろげられ、お客様だけでなく職員までもが楽しめました。 「いつの間にか本気になってしまいました。」と笑顔で話すお客様に来年の開催を約束しました。

8/24 夏祭り オハナハウス



8月24日(日)、毎年恒例のオハナハウス合同夏祭りを開催しました。ご利用者様を始め、ご家族様、近隣の方々等お誘いし、賑やかに且つ安全で楽しい夏祭りを実施する事が出来ました。 小さな事業所ではありますが、出店の位置が外部から見えず、夏祭りの雰囲気が出せ、休憩スペースでの地域・お客様との交流の場に歓喜の光景が見られておりました。



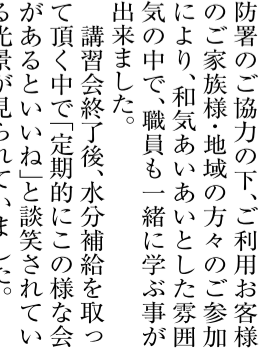
9/16 合同敬老会 9月16日(火)に敬老会を開催しました。デイサービス、小規模多機能ホーム、グループホーム3事業所合同敬老会でした。ご利用の方で、米寿のお客様とご家族様方をお招きし、お祝い膳で、御高寿のお祝いを致しました。 午後からは式典を執り行い、余興として職員による出し物を披露させて頂きました。最後にご家族様と各事業所毎に記念撮影をし、思い出に残ることも素敵な敬老会を開催する事が出来ました。

9/21 園児との交流会 9月21日(日)、オハナハウスでは、近隣保育園児との交流会を開催しました。 園児達の歌や踊りを観て歓喜のあまり、涙を流されるお客様や、自ら園児達の歌に指揮を取られるお客様姿もみられておりました。減多に交流の出来な

9/27 救命救急講習会



オハナハウスでは二ヶ月に一回、ご利用されているご家族様や地域の方を対象とした介護教室を開催しています。 9月27日(土)は、介護教室の一環として、「救命救急講習会」を開催する事が出来ました。地域福祉の拠点造り、また同じ知識の習得を通して、地域の方々との交流を深める事を趣旨とし、地域の集会場を会場として救命救急入門コースを習得する事が出来ました。安達地方広域北消防署のご協力の下、ご利用お客様のご家族様・地域の方々のご参加により、和気あいあいとした雰囲気の中で、職員も一緒に学ぶ事が出来ました。



10/7 屋内消火栓操法大会 10月7日(火)「第28回安達地方屋内消火栓操法大会」があり、オハナハウスからも男性職員3名が参加しました。実際に消防署に訪問しての訓練を経て屋内消火栓操法を覚え、大会に出場。3名とも初めてで未熟なところもあり、惜しくも入賞とはいきませんでした。が無事大会を終える事が出来ました。 今回の大会参加を通じて、基本的な操作技術を覚えるだけでなく、日頃の防災意識を高める事ができ、今後の安全な施設運営に活かして、来年もまた参加できるように日頃から訓練をしていきたいと思

います。